



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2018-2019年度 第4週報 No. 2032 2018年(平成30年) 7月27日 第2032回 例会記録 8月3日発行

本日〈8月3日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献立 ステーキ御膳
- ◆ 卓話 「これからのスポーツにおけるコーチング」
 (株)ライフワークモチベーション 代表取締役
 廣田 誠一 様
 (紹介者 赤堀 和人 会員)

〈〈本日のBGM〉〉
 アルバム 「BOSSA NOVA on the Table」より



サンコウチョウ

司 会 田中龍太郎 副幹事

誕生日祝 青柳 紀 会員 (7月29日)

点 鐘 天野 公史 会長

斉 唱 「手に手つないで」
 ソングリーダー 西山 潔 会員

四つのテスト 加野 亮一 職業奉仕委員長
 (第1例会のみ)

ビジター紹介 横浜MM21RC 山田 晃久 様
 綾瀬RC 関川秀三郎 様



2018-2019年度 RI会長 バリー・ラシン



インスピレーションになるう

第2590地区 ガバナー 金子 大

会 長	天野 公史	会 計	白井 康夫
会長エレクト	白鳥 厚夫	副 会 計	渡邊 淳
副 会 長	山本 芳弘	S A A	森永 健
副 会 長	月山 勇	副 S A A	友添 辰哉
幹 事	金森 欣一	副 S A A	河野 明光
副 幹 事	田中 龍太郎	クラブ会報	茂木 知子

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

幹事報告

金森 欣一 幹事

- ・高良明バストガバナーがこの度、ご著書『凡太の奉仕経営物語～ロータリー「奉仕の理念」を経営に生かす』を、第2590地区の全ロータリアンにお贈り下さいました。本日、皆様のボックスへ配布致しましたので、是非お読み下さい。
- ・次週8月3日はガバナー補佐の公式訪問日です。また例会終了後にガバナー補佐にもご同席頂きクラブ協議会を開催致します。各委員会委員長の方、レポートの提出締め切りは本日は。まだの方は至急お願い致します。
- ・タウンニュースのメール版登録のバーコードリーダーを回覧しております。スマートフォンをお持ちの方は是非ご活用下さい。
- ・ロータリーレートが8月は変更となります。

\$ 1=110円⇒112円

◎例会変更のお知らせ

*横浜保土ヶ谷ロータリークラブ

8月14日(火) 休会

スマイルボックス

友添 辰哉 副SAA

綾瀬RC 関川秀三郎様 暑中お見舞い申し上げます。久しぶりに参りました。よろしくお願い致します。

横浜MM21RC 山田晃久様 本日もお世話になります。

青柳 紀君 誕生日祝い、ありがとうございます。

富居利貞君 ①天野丸の船出を祝して。②神奈川区シニア連合会手づくり運動会の広告掲載代金を頂きました。ありがとうございました。

山本 登君 所用にて早退致します。

伊東英紀君 暑い日が続きます。皆様身体に気を付けて。

金森欣一君 各委員会の委員長、副委員長様、委員会の開催ありがとうございます。まだ予定が決まっていない委員会はなるべく早めをお願い致します。

須永久一君 R財団への寄付、ありがとうございます。まだお済でない方、早めをお願い致します。

白鳥厚夫君 暑いですね！

岡部雄一郎君 先日は、天野会長、ありがとうございました。関内増強委員会、またよろしくお願ひします。

加野亮一君 ①明日、丹沢に一人キャンプに行く予定ですが台風が心配です。②職業奉仕委員会に参加の皆様、お疲れ様でした。

友添辰哉君 今年度、副SAAの友添です。1年間よろしくお願ひします。

7月27日	12件	29,000円
本年度累計		212,500円
年度目標進捗状況		+6%

出席報告

角田 伯雄 出席副委員長

会員総数	51名	(33+18)名	
出席会員数	43名	(28+15)名	
出席率		89.58%	
ゲスト	0名	ビジター	2名
前回補正後	91.49%	前々回補正後	82.98%

新年度挨拶

◆広報・IT委員会 副委員長 河野 明光



本日、中野委員長が欠席の為、副委員長であります私河野が代読させていただきます。

まず、当委員会のメンバーですが、副委員長には河野明光会員、委員メンバーには西山潔会員、赤堀和人会員、古澤一憲会員という実行力のある素晴らしいメンバーで構成されており、頼もしい限りです。

広報・IT委員会は、その名の通り広報とITに関する委員会ですが、本年度は天野会長から次の2点の遂行をご指示頂きました。

1. 我がクラブの行事や奉仕活動など、我がクラブについて、各メディアを活用して広報すること
2. 雑誌委員会と協力して友への投稿とホームページの積極的な活用をすること

これを受けて広報・IT委員会では、クラブ行事や奉仕活動などを積極的に外部にアピールをして公共イメージの向上に努めると共に、雑誌委員会と連携して友への投稿やホームページへの掲載等を進めていきます。

また、ロータリー情報・研修委員会等と連携して、ロータリーの活動やRIの情報を発信し、ホームページの在り方についても検討して有効利用されるように努めます。

特に、外部へのアピール方法については、媒体の選択や手法、費用、実現可能性等の難しい問題があると思いますが、大変重要

な事柄ですので、諸先輩方のご意見を伺いながら検討を進め、アピールの機会がございましたらその機を逃さずに発信していきたいと思っております。

ホームページについては、マクロな視点での検討も必要ではありますが、ミクロな視点での変化も検討したいところです。例えば、今、何かと話題の我がクラブが誇る「川柳同好会」の皆様素晴らしい作品がございますので、これらを掲載すること等も考えたいと思います。

会員の皆様に愛用され、かつ対外的にもアピールになり得る方策を、皆様のご意見・協力を得ながら、検討・実行していきたいと考えております。

委員長が若輩者で足らぬことあるかと思いますが、一年間、会員の皆様に御指導・御協力を頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◆ロータリー情報・研修委員会 委員長 横溝 亘



今年度ロータリー情報・研修委員長の横溝です。

今年度は植田会員を副委員長に岩澤会員・伊東会員・渡邊会員・森永会員とベテラン会員で構成された委員会となり、委員会メンバーの豊富な知識で充実した研修が行われることと思っております。

まずは今年度新入会員が入会されましたら、ロータリーの基本情報、特に米山・ロータリー財団の意義を理解して頂けるように研修を行うと共に地区情報を適切に発信して行きたいと思っております。

また、入会3年未満の会員にもロータリーの様々な情報を共有出来るよう適時研修を行いたいと思っております。

最後に親睦活動委員会とも連携して新入会員がロータリーを理解しいち早くクラブに溶け込んで頂けるように努め、新入会員の早期退会を防止すると共にクラブの活性化にも繋げたいと思います。

一年間皆様のご協力よろしくお願い致します。

◆ロータリー財団委員会 委員長 須永 久一

今年度、ロータリー財団委員長を仰せつかりました須永です。また、副委員長に青柳会員、委員は田口会員、田中会員、友添会員、そして茂木会員の6名で1年間務めます。

今年度の財団寄付目標として、1会員120ドル以上、ポリオへの寄付1会員50ドル以上、日本円にして2万円以上の寄付が義務付けられております。既に例会時に寄付カウンターで徴収させて頂いております。

また、今後の活動方針と致しましては、委員の皆さんと話し合いをしながら決めていきたいと思っております。

一年間どうぞよろしくお願い致します。



◆米山記念奨学委員会 委員長 西山 潔



今年度（2018～2019年度）米山奨学委員会委員長を仰せつかりました西山潔です。委員会のメンバーは、副委員長に角田伯雄さん、委員にはベテランの岩澤利雄さん、吉橋佐千勇さん、山崎善也さん、そして地区で米山記念奨学委員会米山学友委員会委員をされている山田正憲さん、と非常に頼もしいメンバーで構成されております。

今年度、天野会長は「一体感」を大切にするという目的をお持ちです。そこで、このメンバーで「一体感」を常に意識し委員会活動を行って参りたいと考えております。

米山記念奨学事業は、将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成する事。これは、ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものです。このロータリアンの夢を実現させる為に、皆様方の絶大なるご寄付をお願い致します。

最後になりましたが、今年度1年間の本事業に対しまして、会員の皆様方の御理解、御指導、御協力を心よりお願い申し上げます。

◆戦略計画委員会 委員長 渡邊 淳



天野会長のテーマである「一体感」の言葉を大切に、クラブ活性化のために議論を重ね、クラブの将来を見据え、魅力あるクラブ創りを意識して一年間の委員会活動を進めてまいります。

当委員会はクラブで一番新しい委員会として設立されてから6年目を迎えます。いたずらに結論を出さず、議論を重ねて日々の進化に向け、未来へ導いて行くことを旨として進めてまいりましたが、昨年度はガバナー擁立及びその準備にかかる議論が中心となり、結果としてクラブの活性化の大きな目標が立ち上がりました。本年度は、天野会長より下記3点を具体的な行動テーマとしていただいております。

1. 地区との関わりについて
2. 地域との関わりについて
3. ガバナー年度に向けた実行委員会との連携

これらの事を議論のみならず行動指針までまとめ上げることが求められておりますので、ポイントを絞って結果に導くよう努めてまいります。

また、クラブ活性化の発信点として、本年も、年間6回の委員会開催を予定致しております。

本年度も直前執行部及び次期執行部をはじめ、ベテラン会員、女性会員とバラエティに富んだ会員構成で、当クラブのガバナー年度、そしてその先を見据えて議論を積み重ね、クラブ活性化を軸において一体感のあるクラブ運営に寄与するよう、努めてまいります。

クラブ会員の皆様にはどうか特段のご指導、ご協力そしてご理解を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

すべきだということではなく、内なるニーズに目を向けるべきだということです。

奉仕を優先していると、「奉仕」らしいこと（プロジェクト、計画立案、ニーズのある人に目に見える恩恵をもたらす活動など）にだけ集中したくなることもあります。しかし、効果的に活動するには、家庭をきちんとしなければなりません。ロータリーでは、これはロータリーの方針に従って行動すること、敬意をもって他者に接すること、「四つのテスト」に従うことを意味します。慎重に計画を立ててリソースを賢明に管理し、活動の影響を最大限にすることを意味します。また、熱意ある会員から成るロータリーの会員基盤を固め、健全さを保つことで、ロータリーの長期的な健全性を守ることを意味します。

ロータリーの会員数はこの20年間、120万台のままです。伸びがなく、会員の年齢層はあがってきています。影響を与えられるだけの知識もモチベーションもないクラブが多すぎるのです。ロータリーが世界的に何を行っているのか知らないクラブや、ロータリーのプログラムや財団について知らないクラブ、ロータリーの活動にどうやって参加できるかすら知らないクラブが多すぎます。そして、いまだに男性が会員の大半を占めています。奉仕活動の意欲がある女性に選ばれる団体になれるようなことを、充分に行っていないのは明らかです。

ロータリーは何より会員制団体です。掲げた目標を達成したいのであれば、まずは会員増強に取り組まなくてはなりません。私たちの誰もが、入会候補者をロータリーに誘うだけでなく、クラブが何か価値のあるものを新会員に提供し、迎え入れられるようにして、会員増強に真剣に取り組む責任があります。例会に来て戸惑っている人がいたら、席を勧めて会話に引き入れてあげましょう。強い関心を寄せているロータリーのプログラムがあれば、必ずクラブにそのことを伝えて、プログラムに参加する方法を教えましょう。地域社会でニーズを見つけたら、次の例会で話し合ひましょう。積極的に、世界に影響をもたらす力を持つ団体の一員となりたいなら、まずは内から始め、ロータリーの中でインスピレーションになることです。

ラリー・ラシン
2018-19 年度会長

ロータリーニュース

RI 会長からのメッセージ

2018年8月

「世界を変えたいければ、家に帰って家族を大切に下さい」とはよく知られた格言です。これは、外の世界のニーズを無視

◆表紙の写真◆

サンコウチョウ・・・夏鳥

「ツキ(月)・ヒー(日)・ホシ(星)・ホイホイ」とさえすることから、「三光鳥」とよばれる

【撮影者 茂木 俊昭 撮影地 沖縄】

次回〈8月10日〉の予定

「地域を守る消防団」

横浜市神奈川消防署長 武笠 基和 様
(紹介者 角田 伯雄 会員)